

小松節子の ハートフル メッセージ



サンフレ東広島後援会の総会を開催

私が会長を務めるサンフレッチェ広島東広島後援会の総会がこのほど、東広島市西条中央のビストロパパ本店で開かれました。

総会には後援会員ら約30人が出席。私が「後援会の活動が、東広島市の目指す『地域共生社会』実現につながり、会員同士の交流が一層盛んになることを願っています」などとあいさつし、今年度の事業計画などを決めました。

この後、懇親会に入り、来賓としてお招きしたサンフレッチェ広島の久保雅義社長や高垣広徳市長に、あいさつをいただきました。さらに、サンフレッチェ広島相談役の仙田信吾さんが美声で熱唱

されるなど、会場は大いに盛り上がりました。

地元の西本博之俱議と中川修市議の全面的なご協力のおかげで運営しているサンフレッチェ広島東広島後援会には、大きく二つの目的がありま

す。一つはサッカーを通して、将来を担う子どもたちのサッカー技術と人格を育むことで

す。その取り組みの一つとして、国際都市・東広島に

ふさわしい新しい企画、東広島の子どもたちと外国人市民が一緒に学ぶフットサル事業を支援する計画を立てました。もう一

つは、サンフレッチェ広島の応援で

す。今年度は観戦バスツアーを計画しています。

今季のサンフレッチェ広島はJ1リーグで6位（9月12日現在）。天皇杯とルヴァンカップはともに準々決勝を勝ち上がり、準決勝進出を決めています。また、東アジアE1選手権には6人の日本代表選手を送り込み、優勝の原動力になりました。後援会としても、一つでも多くのタイトルを勝ち取ってほしいと、心から願っています。（メンテックワールド社長）



▲メンテック
ワールドの
記事



総会であいさつする筆者(中央)